

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス ぶるーむ7丁目		
○保護者評価実施期間	2025年2月1日		2025年2月28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	14名	(回答者数) 10名
○従業者評価実施期間	2025年2月1日		2025年2月28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7名	(回答者数) 7名
○事業者向け自己評価表作成日	2025年2月1日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	球技、体操、リズム運動と言った運動メインの支援施設なので、運動能力の向上や怪我に強い身体作り、体力作り、感覚統合運動といったトレーニングが可能です。	支援内容が同じくならないよう、様々なレクリエーション活動ができるように毎月予定を組んで取り組んでいます。	楽しい活動を提供できるよう、スタッフ間で定期的にミーティングを行っています。
2	運動を通して礼儀やルールを守ることなどの社会性を育むソーシャルスキルトレーニングをメインで行っています。	普段行っているソーシャルスキルトレーニングを活かすために、課外活動を取り入れ、リアルな社会で実践を行います。(順番を守ること・挨拶・外の施設等のルールを守ること等)	活動先や内容が変わるように毎月課外活動先を変えています。
3	言語聴覚士が在籍していますので、勉強の時間では、言語の発語や発音、コミュニケーションスキルを育むことも行っています。	その子が興味のあるものを見つけ、発語につながる言葉かけしたり、お友達との関わりをスタッフを介して行い、相手に伝える力を養っています。	スタッフ間で勉強の内容が把握できるように共有を行っています。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	ワンフロアで個室がないため、一人で落ち着けるスペースの確保ができていません。	施設は限られた部屋数しかない為。	現在、個別で支援を行う際は都度部屋の端でパーティションを組んで個室みたいな環境を作っています。時には、事務所を使う時もあります。
2	運動テストなどと言った目で見て評価することや、保護者様に伝える手段がない。	道具や器具の確保が難しかった。	今年度は、体力測定などを行い、保護者様にも結果がわかりやすい教材作りが必要。
3			